

1. 科目名 (単位数)	経営管理論 (2 単位)		3. 科目番号	SBMP3112						
2. 授業担当教員	孫維維									
4. 授業形態	講義、集団討議、学生との応答など		5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係	経営戦略論 経営学 と関連している。									
7. 講義概要	<p>本講義では組織の管理についての解説を行い、経営管理の理論的な部分に関して初歩的な理解を促すことが目的である。そのために、まずは、代表的な経営学説を学ぶことから始める。</p> <p>講義の流れとしては、経営管理の全体を把握するため、経営学の誕生、近代組織における経営管理の登場とその発展について学習する。変革する経営管理について、組織の活性化、モチベーション及び経営のリーダーシップについて学習を進める。</p> <p>また、経営の創始者としてのテイラーや管理原則を展開したファヨールの議論などを紹介する。最終的には人事労務管理論や財務管理論へと議論を展開して、経営管理の全体像を把握できるようにする。</p>									
8. 学習目標	<p>1. 企業はもちろん病院・学校・公共団体などをはじめ家庭・個人にいたるまで経営管理能力が必要とされている。組織の経営管理活動の過去・現在・未来を理解できるようになる。</p> <p>2. 社会で要求される管理能力の基礎を身に付けると共に、行動案を立案できるようになる。</p> <p>3. 自分自身のマネジメント、即ちセルフマネジメントを理解し、実践力をつけることを目的とする。</p>									
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	定期的なアサイメントやレポートを課す。 必要に応じてケーススタディを行うため、事前の予習と資料整理が求めている。									
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 経営管理論テキスト (初回授業中に周知)</p> <p>【参考書】 塩次清代明・高橋伸夫・小林敏男著『有斐閣アルマ、経営管理 [新版]』有斐閣、2011。</p>									
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 企業の経営を実践と理論の両面から平易な資料を用意して授業を進めたため、組織経営の基本的仕組は理解できたか。</p> <p>2. 組織の管理能力の基礎的な考え方を身に付けることで、グローバルな視点で経営管理を考えるような力が付いたか。</p> <p>3. 企業の経営管理の理解だけでなく、病院や公共施設などの経営管理の違いを理解できるようになったか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、課題レポート、期末試験等を総合して評価する。]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>2 課題レポート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>3 期末試験</td> <td>総合点の40%</td> </tr> </table>				1 授業への積極的参加	総合点の30%	2 課題レポート	総合点の30%	3 期末試験	総合点の40%
1 授業への積極的参加	総合点の30%									
2 課題レポート	総合点の30%									
3 期末試験	総合点の40%									
12. 受講生へのメッセージ	<p>ZOOM 授業の場合</p> <p>授業中はビデオおよびカメラを ON にすること。 特段の理由なくビデオを ON にせず、かつ教員の呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。</p> <p>本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は、下記のことを守ること。</p> <p>①授業には欠席、遅刻、早退はしないこと (欠席、遅刻、早退の場合は、その理由を書面にて提出のこと)。 ②授業中理解できなかったことは、そのまま放っておかず質問すること。 ③授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチは切っておくこと。 ④授業中は緊張感と集中力を保ち、積極的な態度で授業に参加すること。 ⑤課題の提出期限を厳守すること。</p>									
13. オフィスアワー	初回授業で周知する。									
14. 授業展開及び授業内容										
講義日程	授業内容	学習課題								
第1回	招待 (講義概要、授業の進め方など) 経営管理とは (概念、役割、他科目との関係)	事前学習	経営、管理とは何かを調べる。							
		事後学習	経営管理の概念、役割などを理解する。							
第2回	所有と支配の分離	事前学習	所有者と経営者の権利について調べる。							
		事後学習	支配力の源泉、所有と支配の分離を復習する。							
第3回	財閥の形成と解体	事前学習	日本の財閥は何かあるかを調べる。							
		事後学習	現在社会における企業グループを調べる。							
第4回	テーラーの科学管理法 (1)	事前学習	科学管理法とは、大量生産方式の社会的な貢献を調べる。							
		事後学習	現代企業管理での応用を調べる。							
第5回	テーラーの科学管理法 (2)	事前学習	ホーソン実験を調べる。							
		事後学習	実験の成果と貢献を復習する。							
第6回	ファヨールの管理過程論	事前学習	管理過程論とは、14 管理原則を調べる。							
		事後学習	指揮と命令の一元性を復習する。							
第7回	近代管理論: バーナードの官僚組織とサイモンの意思決定論	事前学習	官僚組織とは、意思決定論のポイントを調べる。							
		事後学習	バーナードの貢献を復習する。							
第8回	リーダーシップ論と現代人事管理	事前学習	PM 理論や XY 理論を調べる。							

		事後学習	人事管理におけるリーダーシップの重要性を復習する。
第9回	まとめ：諸理論の系譜	事前学習	諸理論の系譜を整理する。
		事後学習	系統図を書けるように復習する。
第10回	組織構造（1）機能別組織	事前学習	機能別組織とは、企業例を調べる。
		事後学習	機能別組織図を復習する。
第11回	組織構造（2）事業部制組織と事業本部制	事前学習	事業部制組織とは、事業部制と事業本部制との違いを調べる。
		事後学習	事業部制と事業本部制の組織図を復習する。
第12回	組織構造（3）タスクフォースとマトリックス組織	事前学習	タスクフォースとチーム制、マトリックス組織とは何かを調べる。
		事後学習	タスクフォースの問題を理解し、マトリックス組織の組織図を復習する。
第13回	組織構造（4）マトリックス事業部制とグローバル企業展開	事前学習	グローバル企業1社を調べる。
		事後学習	マトリックス事業部制を復習する。
第14回	現代企業経営管理に関わる課題	事前学習	企業経営に直面する課題を調べる。
		事後学習	課題と将来への展望について整理する。
第15回	まとめ	事前学習	系統図と組織図全体を整理する。
		事後学習	系統図と組織図を書けるように復習する。